

令和4年 8月25日

都道府県ソフトボール協会 御中

専務理事 岡本 友章
総務委員長 瀬戸山 章
<公印省略>

全日本大会の出場資格（指導者資格）について（ご通知）

拝啓 残暑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記の件につきまして、現在本会主催で開催しております各種全日本大会の大会要項では、出場資格の項目で公認ソフトボールコーチ1～4、ソフトボールスタートコーチ、公認ソフトボール準指導員の有資格者がチーム内にいて、試合中ベンチにいないと定められています。

しかしながら、有資格者が新型コロナウイルス感染症に罹患したり濃厚接触者となったために当日チーム帯同することができない場合等、大会に参加できない事態が発生しており、このような状況を受けまして、本会といたしましてもソフトボール競技の普及・発展を目指している中、大会不参加の処分は極力避けたいと考え、以下のとおりの対応とさせていただきますことといたしますので、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 該当チームについては、有資格者が参加できなかった理由書の提出及び翌年度2名以上の資格取得を確約するとともに、大会参加時のチーム内責任者を明確にした上で、特別に当該大会への参加を認める。
2. 理由書は、都道府県協会が内容を確認したうえで、都道府県協会とチームの連名で提出すること。
3. 基本的には新型インフルエンザ等対策特別措置法等により該当者が参加できない場合を想定しているが、その他、当法人が必要と認める場合はその限りではなく、当該チームが所属する都道府県協会と協議のうえ出場を認める場合がある。